

平成 30 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホーム よいやんせ

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年5月17日 18:00～19:30
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	小川(卓)、小川(や)、森島、中村、上西(誠) 中馬、池上、濱田、柳田、松木、大木、奥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	7人	4人	18人

前回の改善計画	目標／本人とのコミュニケーションの中で情報を収集し、「初期支援の情報収集シート」を各スタッフが意識して1日1情報は必ず記入する。
前回の改善計画に対する取組み結果	情報シート記入については、職員によってばらつきがあったが、夕方に10分間の一日のふり返りの時間を持つようになって、その日に知り得た情報をその都度、記入できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	8	6	0	18
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	15	3	0	18
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2	15	1	0	18
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	6	9	2	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様、ご家族がはやく馴染めるようにスタッフから積極的に挨拶をしたり話をするようにしている。 ・ミーティングで情報を共有し、全スタッフが把握できるよう書面にまとめている。 ・申し送り、情報提供書に必ず目を通してしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の希望よりご家族の要望が優先されることが多い。 ・家族(主介護者)と接する機会が少なく、関係づくりのための配慮ができていない。 ・知りえた情報は記入しているが、全スタッフ間で1日1情報の記入が徹底できていない。 ・ご家族との接点が少なく、思いや不安を聞き出せていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、「初期支援の情報収集シート」を夕方のふり返りの時間に記入するようにし、職員間で情報を共有し、円滑な初期支援ができるようにしたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年5月17日 18:00～19:30

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 小川(卓)、小川(や)、森島、中村、上西(誠)
中馬、池上、濱田、柳田、松木、大木、奥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人	7人	18人

前回の改善計画	目標／自分で訴えられない方の「～したい」を叶える実践を行う。 (生活歴を詳しく調べたり、ご家族より情報を収集する)
前回の改善計画に対する取組み結果	働き方改革により、職員の休憩時間や休暇をしっかりとるようになり、利用者との時間も限られ、これまで以上に実現が難しくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	8	2	18
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	9	7	2	18
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	8	6	4	18
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	8	6	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・知り得た情報や生活歴を元に、思い出を共有することができた。 ・実践した内容をミーティングで発言し振り返っている。 ・出来るだけ本人の希望に添うように日々心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・意思の疎通が難しく、本人の目標や希望がわからない。 ・担当職員一人での対応が難しく、勤務の都合もあり全員の「～したい」が行えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>時間や手間をかけるのではなく、毎日の生活の中で、日々の会話や表情の観察を大切にして、利用者が思っている些細な「～したい」を見つけ、積み上げていくことで、職員が負担に感じることなく取り組めるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年5月17日 18:00～19:30

3. 日常生活の支援

メンバー 小川(卓)、小川(や)、森島、中村、上西(誠)
中馬、池上、濱田、柳田、松木、大木、奥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	7人	7人	18人

前回の改善計画	目標/利用者様の以前の暮らしの情報を本人やご家族、地域の方、これまで関わってきた方から情報収集し10個以上把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	その日その日のケアの中で、以前の暮らしをあまり意識し、重視しておらず、あまりできていない職員が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	7	6	18
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	14	0	2	18
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	10	4	5	18
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	11	4	1	18
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	8	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・本人の状態に合わせたケア(食事、排泄、入浴等)を統一できるようにその都度スタッフ間で話し合い共有している。 ・変化があれば管理者へ報告し、対応している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・「以前の暮らし方を10個以上把握できていない。ミーティングや研修に参加できない時に即時に対応できない時がある。 ・業務が優先になりゆっくり会話ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 日常生活の支援において、利用者の以前の暮らしを知ることが、どんな意味があるのか。知らないときと知ってからの支援にどう変化がでるのかを知るために、家族の協力をもらい以前の暮らしを詳しく聞く場を作る。以前の暮らしを知ること、利用者を身近に感じ、ケアの楽しみを見出せるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年5月17日 18:00～19:30
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	小川(卓)、小川(や)、森島、中村、上西(誠) 中馬、池上、濱田、柳田、松木、大木、奥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	6人	7人	18人

前回の改善計画	目標/利用者様の住む地域の行事に利用者様が年1回以上は参加できるように支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者全員は、難しいが、いける利用者は、地域の敬老会や総会に参加してもらうことができた。敬老会では誕生日が重なっていた利用者は、サプライズで誕生日をお祝して頂いた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	8	4	18
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	8	6	18
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	9	5	18
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	7	8	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人のこれまでの生活スタイル等は情報提供票をその都度確認し把握している。 休みの時に何をして過ごしたか、通所時に本人から情報収集している。 地域の敬老会や運動会と一緒に参加している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事業所周辺地域での参加はできているが、離れた地域においてはできていない。 地域の行事の情報がかかめていない。・事業所内での関係くらいしか関わりができていない。 利用者を取り巻く環境との接点が少なく、対応をどうしていいのかわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員全員が利用者全員の自宅、自宅周辺の様子を把握し、送迎や訪問の機会に、近所や地域の方と交流を持つことで、利用者の地域での暮らしが継続できる一助になるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年5月17日 18:00～19:30
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	小川(卓)、小川(や)、森島、中村、上西(誠) 中馬、池上、濱田、柳田、松木、大木、奥

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	9人	7人	18人

前回の改善計画	目標/自分の担当利用者様の利用できそうな地域資源を調べ、ケアプランを活かせるよう1つ以上は提案できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	改善計画が妥当ではなかったと思われる。ケアプランに活かす提案は聞けなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	8	5	18
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	7	4	1	18
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	10	4	1	18
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	13	3	2	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・会話の中から、本人の状態やニーズ等引き出そうと意識して行っている。 ・その都度変化していることは職員同士で共有するようにしている。 ・「通い」「宿泊」「訪問」が柔軟に提供されている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・利用内容に関しては、家族の希望が優先されているのが現状。・家族の思いがわからない。 ・体調や時間を気にしてしまい、本人の思いにこたえられないことがある。 ・地域資源の把握、活用ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族の希望が優先されて、本人の希望を尊重できていないことも多い。できるだけ利用者本人の希望を取り入れた実現可能な利用内容を提示し、家族にも納得していただき、事業所任せではなく、家族もチームの一員として利用者の生活を支えていけるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年6月14日 18:00～19:30

6. 連携・協働

メンバー 小川(卓)、小川(や)、中村、上西(誠)、池上、山口、軸屋、松木、大木、柳田、奥、落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	5人	6人	18人

前回の改善計画
目標/役員が窓口となり地域での活動やイベントには率先して参加し、地域の方々との関係を築いていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
役員は地域の活動などには積極的に参加し、地域の方に知ってもらうことができた。しかし現場の職員は、その機会がなかなか与えられない状況である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	3	4	10	18
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	1	17	18
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	2	15	18
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	9	5	3	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">担当者会議に参加し、Drや福祉用具事業所との会議は行っている。懐かしの歌や菊づくり教室など地域の方と交流を持ったり、子供達が訪れた際の受け入れや明るく挨拶ができています。子供たちが遊び場として活用している。自分の地域の町内会の活動には参加している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">現場スタッフは地域での活動やイベントにはほとんど参加していない。その他の会議にスタッフが出席することはほとんどない。管理者、役員に任せている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	引き続き、役員が窓口となり地域での活動やイベントに積極的に参加し、地域の方々との関係を築き、事業所全体が地域に開かれた場所にする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年6月14日 18:00～19:30

7. 運営

メンバー 小川(卓)、小川(や)、中村、上西(誠)、池上、山口、軸屋、松木、大木、柳田、奥、落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	4人	5人	18人

前回の改善計画	目標/運営に反映できる具体的な内容の家族・本人へのアンケートを11月の家族会で実施し、その意見を全体ミーティングなどでスタッフと共有し、今後の事業所運営に活かせるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	今回も家族会でのアンケートは実施しなかったが、日々の面談や訪問の時などに頂いた家族からの意見は、職員にもミーティング等で周知し運営に活かしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	6	8	3	18
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	10	4	2	18
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	9	4	5	18
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	6	8	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングや様々な機会の中で、意見や考えを伝えている。 ・家族の意見を反映している。 ・家族会等で出た意見をミーティングや申し送りでも共有している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・連携不足により、ご家族からの苦情があった ・間違った対応をしてはいけないと慎重になり、なかなか踏み出せない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々のケアの中で、介護者や職員からの苦情は、状況をしっかり把握し、全体ミーティング等で、改善策を検討し、利用者にとって有益な事業運営に活かせるようにする。また運営推進会議等での意見も参考にしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年6月14日 18:00～19:30

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小川(卓)、小川(や)、中村、上西(誠)、池上、山口、軸屋、松木、大木、柳田、奥、落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	5人	8人	18人

前回の改善計画	目標/キャリアパスの導入に合わせ各スタッフがこれまで以上に研修に参加し、ケアの質を高められる研修内容・環境を整えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修への受講支援(案内や勤務調整など)はできた。また研修部を中心に研修内容や新人育成研修も充実させられたと感じる

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	10	4	3	18
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	6	6	18
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	16	18
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	8	1	9	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・スキルアップのための研修への参加はできている。・積極的に外部研修へ参加している。・内部研修に参加できなかったときは、必ずレポートを提出している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域連絡会への参加ができていない。いつ行われているのかわからない。・勤務や家庭の事情で研修に参加できないことが多い。・自分自身の勉強不足。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
研修の受講も大切だが、実際の現場で利用者に対しての思いを大事にし、ケアの質を向上させるために、利用者一人一人のケースワーク研修を充実させる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年6月14日 18:00～19:30

9. 人権・プライバシー

メンバー 小川(卓)、小川(や)、中村、上西(誠)、池上、山口、軸屋、松木、大木、柳田、奥、落合

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	6人	8人	18人

前回の改善計画	目標/成年後見制度について理解できていない現状があるので、研修を取り入れ理解を深めたい。 意識統一事項/ 行動統一事項/
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度の研修を年間計画に入れていたが、都合で実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	6	0	0	18
②	虐待は行われていない	13	5	0	0	18
③	プライバシーが守られている	4	13	1	0	18
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	3	5	9	18
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	12	2	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日中は施錠せず自由に出入りできる。・個々に合ったケアを心掛けている。 ・身体拘束、虐待はない。・研修を通じて常に気をつけている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・目に見える拘束や虐待はないが、言葉による制限はある。 ・勉強不足で成年後見制度が解らない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今年度の事業所内研修でも成年後見制度、人権やプライバシー保護の研修を計画している。身体拘束委員会を中心に日々のケアの中で利用者が尊重されるような体制をつくる。	

外部評価 地域かかわりシート①（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	10	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	9	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	9	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	9	0	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・18名中12名の参加があり、夜勤等もある中で良く参加ができていると思う。
毎年評価していくことは大変だが、大事なことなので、しっかり取り組んで欲しい。
- ・できている、できていない、それぞれ明確な記載があるので評価しやすい。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- 事業所評価表を意識するために申し送り簿に綴り、出勤時に必ず目を通すようにする。
- さらに意識を高めるために全体ミーティングで改善計画について討議を行う。
- ・毎日目を通す申し送り簿に綴ることで意識づけはできたと思いますが、討議を行う機会を設けることができなかった。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・改善計画の目標も高すぎずに、明日からでもすぐに取り組める内容になっているので、取り組みやすいと思います。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・運営の中で、ご家族、ご本人に対するアンケートを実施していないということであったが、面と向かって言えないこともあるのでアンケートは実施したほうがいいと思う。

【改善計画】※後日記入

- ・11月に開催予定の家族忘年にてアンケートを行う。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	10	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	10	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	9	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

業務マニュアルはあるのですか？

職員の方は、いつも明るくあいさつして下さるのでありがたいです。

菊祭りなどに参加させてもらうと、利用者さんがとても喜んでくださる。介護施設という感じではなく、いい意味で足を運びやすい場所になっている。

家族意見：いつも気持ちよくあいさつして下さっています。

いつも家内を連れてきますが、一回も不快な思いをしたことはありません。とても来やすいです。家内が自分から行ってくれるのでありがたいです。

【前回の改善計画】

○地域の方々に聞かれたことに関しては「わかりません」で済ませないで役員に確認後、伝えるようにする。接遇研修を行い、接遇向上に努める。

・年度初めの全体ミーティングのなかで、来客者に対する対応の仕方については全スタッフに周知をしました。そのかいもあり、委員の方々より高評価を頂けた。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

・雰囲気も良く、ゆっくりとした時間が流れているように感じます。

【今回の改善計画】※後日記入

・よいやんせ意思統一事項の中に、来客者に対する対応の仕方や接遇について詳しく記入し、年度はじめの全体ミーティングで周知する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	2
1	職員はあいさつできていますか？	10	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	4
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5	0	5
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

家族意見・・・一人歩きが激しくなったとき
 地域のひろば事業を通じて地域の方にもよく知られていると思う。
 地域の行事にも社長自ら参加されていることを知っている。

【前回の改善計画】

○地域の方々が気軽に介護相談ができる場所と認知して頂く。
 そのためには
 ① 民生委員の定例会で「まちかど介護相談所」PR 活動を行う。
 ② 事務所に看板を設置する。
 ③ 駐車場付近に事業所周辺の見取り図を設置する。
 ○①、②は実行できたが、③は作成中である。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

・近隣の地域の方々ととても良い関係づくりができていますと思っています。

【改善計画】※後日記入

・駐車場前によいやんせの見取り図を設置する。(来客者が迷わないように)
 ・地域の行事には積極的に協力する。また、よいやんせでも地域の方々が参加できる行事を継続して開催する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6	2	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	6
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	8	1	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	6	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

利用者様の家族に対してイベントの時のお弁当を届けていることを聞いた。

【前回の改善計画】

- もっとたくさんの利用者様が地域の行事などに参加できるように、ご家族や地域の方々にお願ひし実行していく。
- ・6名の利用者様が地元の敬老会に参加することができた。また、3名の利用者様が地域のミニスポーツ大会に参加をした。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・妻を自宅で介護する際、地域の公民会の総会で自己紹介をして、妻の病気のこと、協力をいただきたいことを伝えた。
- ・認知症が進行していくと本人が住む地域の方々との関りはなかなか難しいのだろうと思います。

【改善計画】 ※後日記入

- ・前回より多くの利用者様が地域の行事に参加ができるようにする。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	1	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	9	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	8	0	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	10	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	8	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ヒヤリハットや事故報告書に対しても検討してはいいのではないか。
- ・マンネリ化していることもあるので、また新しい職種の方をメンバーに入れてもいいのではないか。民生委員会にも現在、駐在員の方に来ていただいている。
- ・運営推進会議の内容については、いつも悩むところである。(認知症ディの管理者)

【前回の改善計画】

- 運営推進会議の内容がマンネリ化してきているので内容の見直しを行う。
 - ① スポット的に委員以外の方に参加して頂く。(学校の先生、警察官、消防、企業など)
 - ② 体験型の会(利用者と一緒にレク、ピザづくり)などを計画してみる。
- ①、②ともに実行できなかった。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

- ・駐在員に委員になって頂き溝辺地域の問題を一緒に考える。
- ・事故報告書に対する検討も行う。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	2	3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	7	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3	0	7
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	6	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・井戸やかまど、野菜等もあるので、避難所としての機能を果たすのではないか。

【前回の改善計画】

- 10月の運営推進会議で避難訓練を行い、委員の方々や消防署員よりご意見を頂く。
また、防災計画の提示も行う。
- ・10月に避難訓練は行ったが、推進会議の日程では開催ができなかった。
防災計画の説明は行いました。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・学校や公民館が避難所になっているが、居心地がよくないので行きたくない。
- ・よいやんせは霧島市と提携を結び、福祉避難所になっている。

【改善計画】※後日記入

- ・連絡網の見直しを行う
- ・救命救急講習会を実地する
- ・地域住民を交えた避難訓練を実地する
- ・備蓄品の確認をする

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ネバーランド	代表者	小川 卓也	法人・ 事業所 の特徴	①暮らしに必要な「農」の空間が広がり、無農薬の野菜や米、卵を自給自足しており、安心安全でおいしい食の提供を目指している。 ②その人らしい暮らし方を家族、主治医、地域の方等と共に支え、最後までその地域で暮らせる支援を目指す。 ③地域の店舗への出荷、老人クラブや子ども会との交流、地域のひろば事業などの展開で地域に開かれ、地域の方に親しみやすい事業所を目指している。
事業所名	小規模多機能ホーム よいやんせ	管理者	小川 卓也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	4人	0人	2人	1人	1人	2人	人	11人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 事業所評価表を意識するために申し送り簿に綴り、出勤時に必ず目を通すようにする。 さらに意識を高めるために全体ミーティングで改善計画について討議を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日目を通す申し送り簿に綴ること意識づけはできたと思いますが、討議を行う機会を設けることができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善計画の目標も高すぎずに明日からでもすぐに取り組みやすい内容になっているので、取り組みやすいと思います。 運営の中で、ご家族、ご本人に対するアンケートを実施していないということであったが、面と向かって言えないこともあるのでアンケートは実施したほうが良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 11月に開催予定の家族忘年にてアンケートを行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々に聞かれたことに関しては「わかりません」で済ませないで役員に確認後、伝えるようにする。接遇研修を行い、接遇向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 年度初めの全体ミーティングのなかで、来客者に対する対応の仕方については全スタッフに周知をしました。そのかいもあり、委員の方々より高評価を頂けた。 	<p>家族意見：いつも気持ちよくあいさつしてくださっています。いつも家内を連れてきますが、一回も不快な思いをしたことはありません。とても来やすいのであります。家内が自分から行ってくれるのでありがたいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> よいやんせ意思統一事項の中に、来客者に対する対応の仕方や接遇について詳しく記入し、年度はじめの全体ミーティングで周知する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の方々が気軽に介護相談ができる場所と認知して頂く。そのためには ① 民生委員の定例会で「まちかど介護相談所」PR 活動を行う。 ② 事務所に看板を設置する。 ③ 駐車場付近に事業所周辺の見取り図を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・①、②は実行できたが、③は作成中である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のひろば事業を通じて地域の方にもよく知られていると思う。 ・地域の行事にも社長自ら参加されていることを知っている。 ・近隣の地域の方々とても良い関係づくりができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場前によりやんせの見取り図を設置する。(来客者が迷わないように) ・地域の行事には積極的に協力する。また、よいやんせでも地域の方々が参加できる行事を継続して開催する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> • もっとたくさんの利用者様が地域の行事などに参加できるように、ご家族や地域の方々にお願ひし実行していく。 	<ul style="list-style-type: none"> • 6名の利用者様が地元の敬老会に参加することができた。また、3名の利用者様が地域のミニスポーツ大会に参加をした。 	<ul style="list-style-type: none"> • 妻を自宅で介護する際、地域の公民会の総会で自己紹介をして、妻の病気のことで協力をいただきたいことを伝えた。 • 認知症が進行していくと本人が住む地域の方々との関りはなかなか難しいのだろうと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> • 前回より多くの利用者様が地域の行事に参加ができるようにする。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○運営推進会議の内容がマンネリ化してきているので内容の見直しを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① スポット的に委員以外の方に参加して頂く。(学校の先生、警察官、消防、企業など) ② 体験型の会(利用者と一緒にレク、ピザづくり)などを計画してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> • ①、②ともに実行できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> • ヒヤリハットや事故報告書に対しても検討してはいいのではないか。 • マンネリ化していることもあるので、また新しい職種の方をメンバーに入れてもいいのではないか。民生委員会にも現在、駐在員の方に来ていただいている。 • 運営推進会議の内容については、いつも悩むところである。(認知症デイの管理者) 	<ul style="list-style-type: none"> • 駐在員に委員になって頂き溝辺地域の問題を一緒に考える。 • 事故報告書に対する検討も行う。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 10月の運営推進会議で避難訓練を行い、委員の方々や消防署員よりご意見を頂く。また、防災計画の提示も行う。 	<ul style="list-style-type: none"> • 10月に避難訓練は行ったが、推進会議の日程では開催ができなかった。防災計画の説明は行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> • 井戸やかまど、野菜等もあるので、避難所としての機能を果たすのではないか。 • 学校や公民館が避難所になっているが、居心地がよくないので行きたくない。 • よいやんせは霧島市と提携を結び、福祉避難所になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡網の見直しを行う • 救命救急講習会を実地する • 地域住民を交えた避難訓練を実地する • 備蓄品の確認をする